

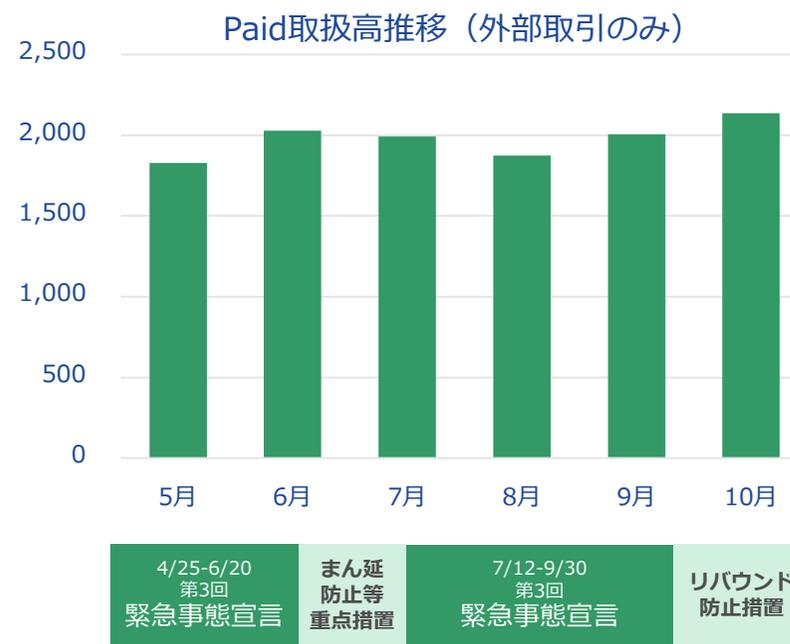
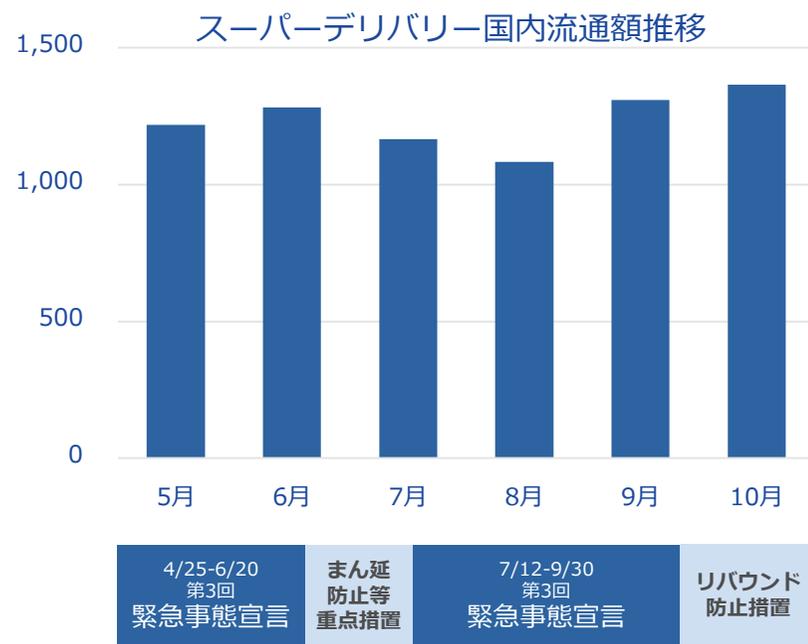


2022年4月期第2四半期 決算説明資料

2021.12.2

ポイント

10月に緊急事態宣言が明け国内経済がRe-Openingしたことで、国内の企業間取引は回復の兆候が見え始めているが対象期間が短いため、Q2への影響は軽微に留まる



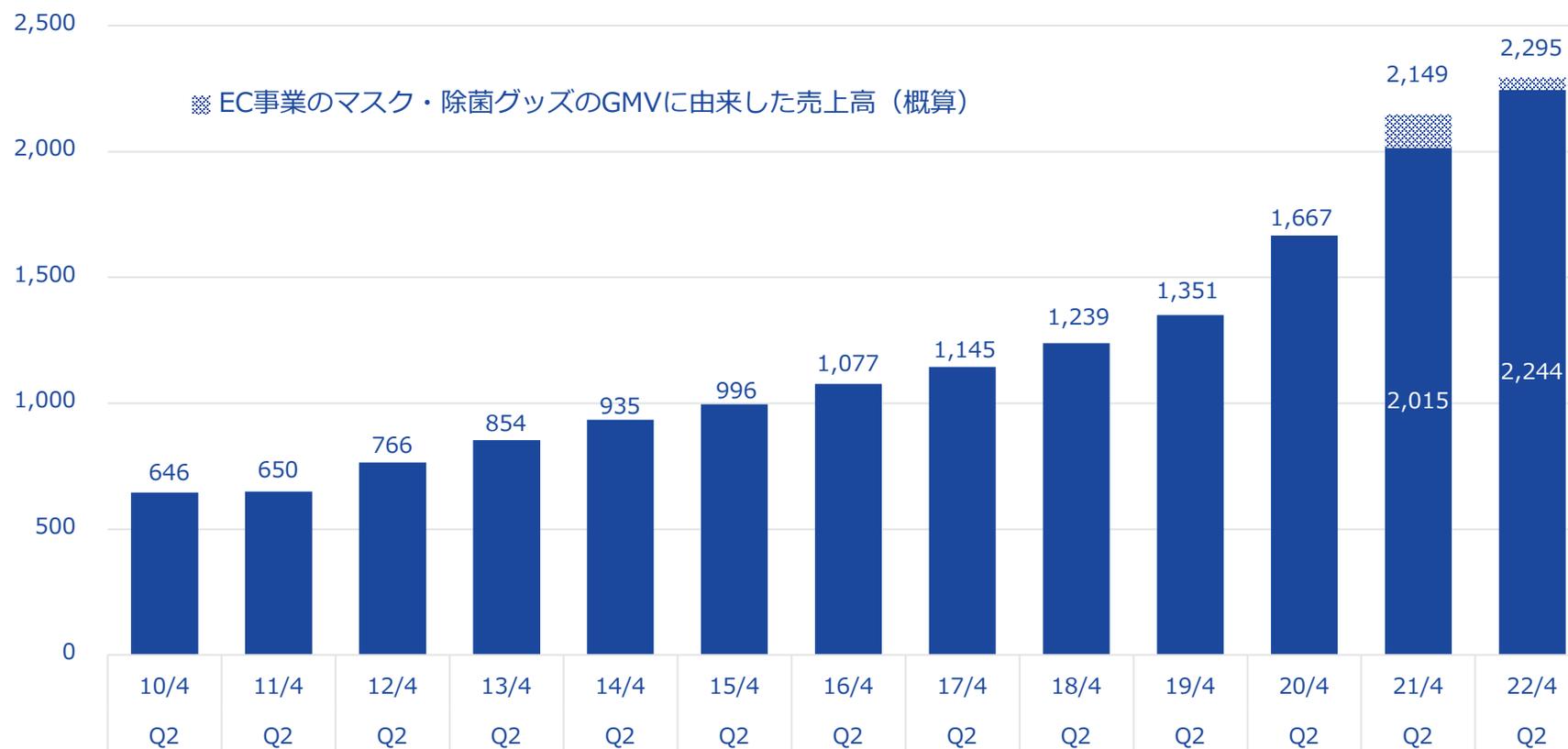
Q3以降本格的な国内経済回復により当社ビジネスにポジティブな影響が出ることを想定

		前年同期比
売上高	2,295 百万円	+ 6.8%
営業利益	504 百万円	- 23.9%

- セグメント別の売上高はEC事業（YoY+5.0%）、フィナンシャル事業（YoY+9.7%）ともに増収。EC事業で前期のコロナ特需によるプラスの影響が依然と強いため、連結売上高はYoY+6.8%に抑えられたが、EC事業のマスク・除菌グッズのGMVに由来した売上高を除外した実質的な売上高のYoYは+11.3%と二桁成長。
- フィナンシャル事業の保証履行額は若干増加したが、コロナ前よりも低い水準の売上原価率を継続。
- プロモーション強化の継続と人員増強に伴う広告宣伝費、人件費の増加により販管費はYoY+19.8%、営業利益のYoYは-23.9%に。
- 一部投資先の業績不振に伴い、投資有価証券評価損（特別損失）325百万円を計上。この影響により四半期純利益は2百万円の赤字に。

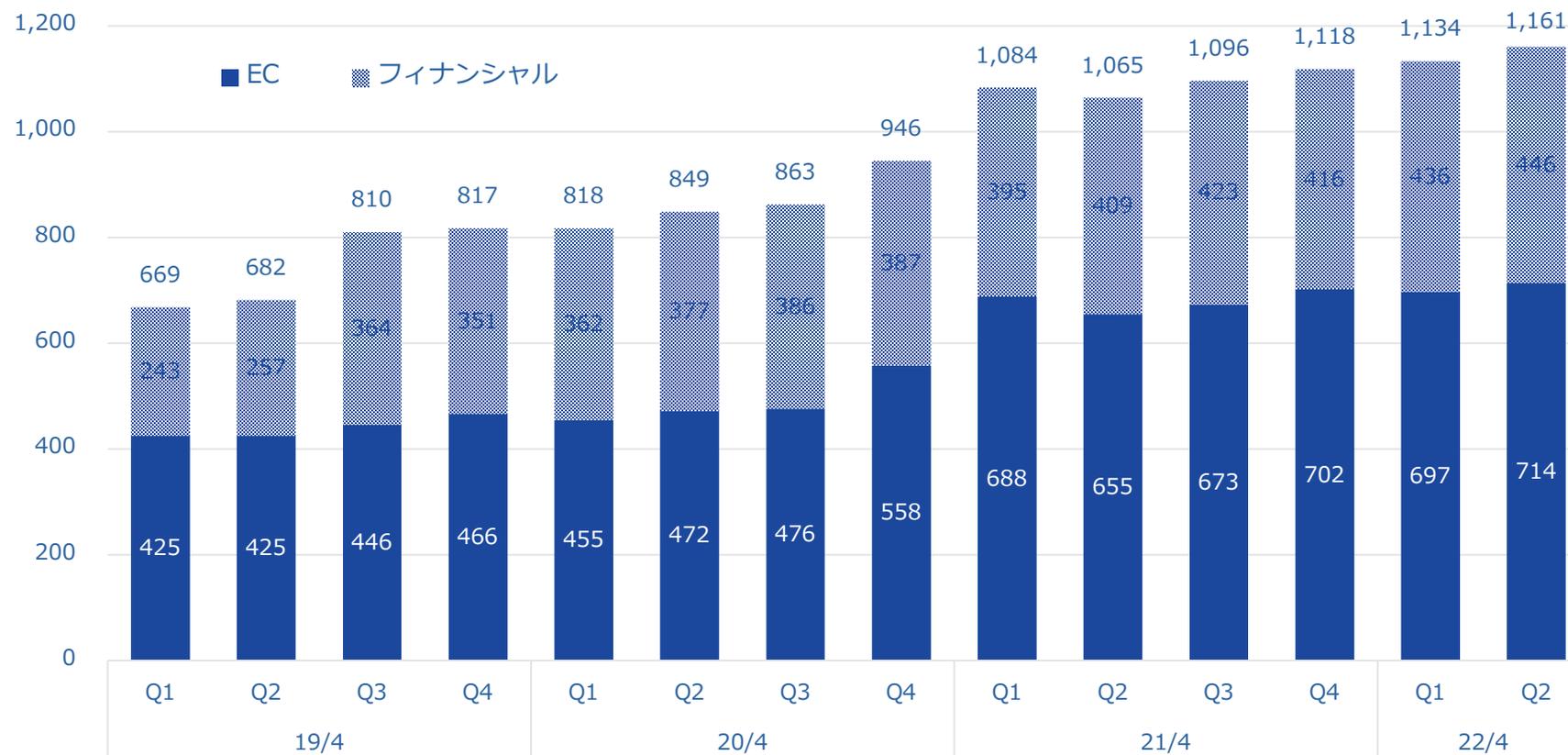
EC事業のマスク・除菌グッズのGMVに由来した売上高を除外した連結売上高はYoY + 11.3%と二桁成長を維持

(単位：百万円)



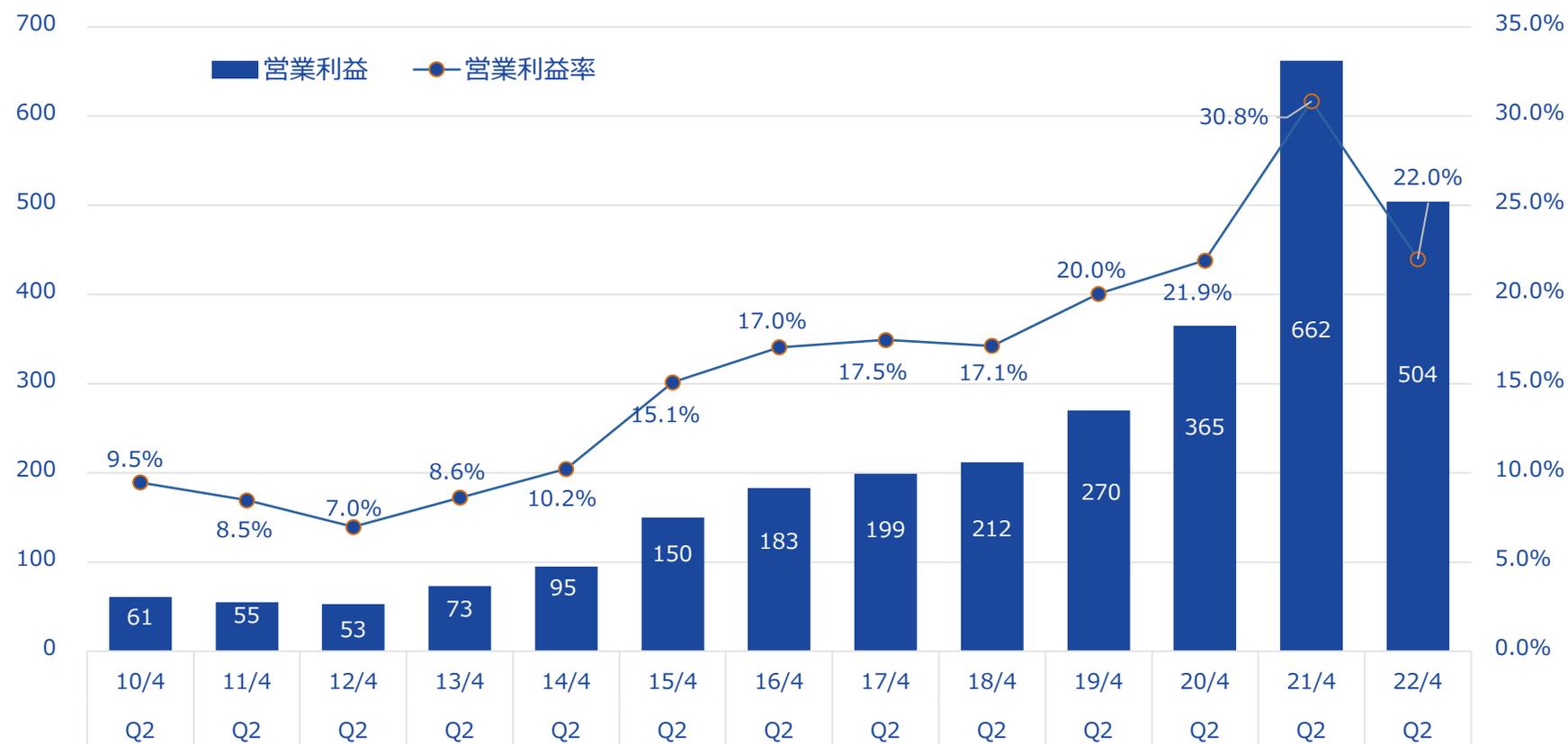
QoQの売上成長は例年の季節変動により低い水準で推移となったが
 四半期ベースの売上高は、EC事業、フィナンシャル事業ともに増収。
 連結売上高はコロナ特需により引きあがった前期を上回る売上高を継続

(単位：百万円)



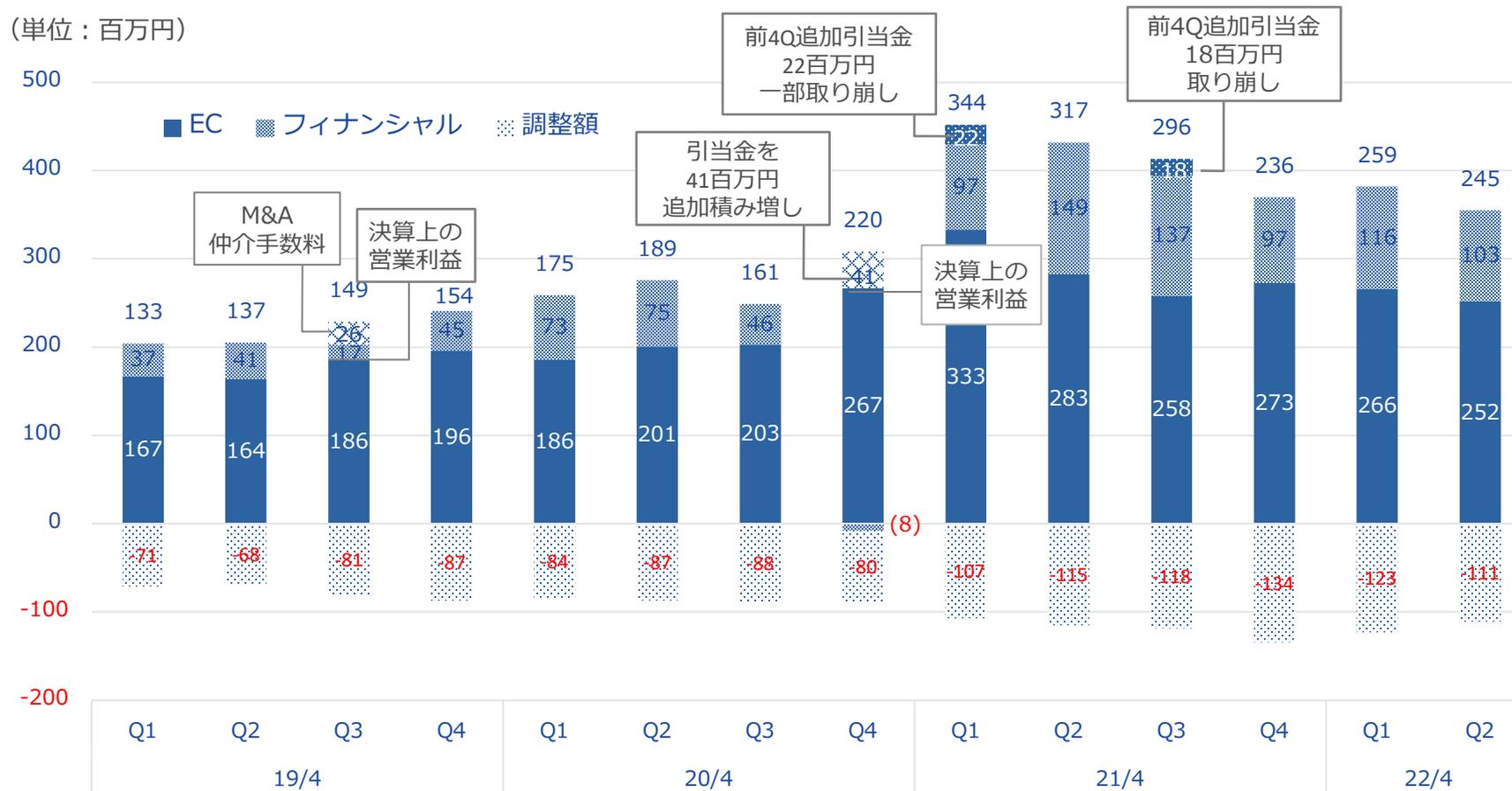
積極的な広告宣伝費及び人件費の増加による影響で 営業利益はYoY-23.9%

(単位：百万円)



EC事業、フィナンシャル事業の広告宣伝費の先行投資及び 人員増強に伴う人件費の増加により四半期連結営業利益は減少

(単位：百万円)



一部投資先の業績不振に伴い、投資有価証券評価損（特別損失）325百万円を計上した影響により親会社株主に帰属する四半期純利益は赤字計上

（単位：百万円）

	2022年4月期 Q2	2021年4月期 Q2	前年同期比	業績予想	進捗率
売上高	2,295	2,149	+6.8%	5,300	43.3%
売上総利益	1,906	1,833	+4.0%	—	—
販管費	1,402	1,171	+19.8%	—	—
—広告・販促費	289	187	+54.3%	—	—
EBITDA	573	736	-22.1%	1,580	36.3%
				1,680	34.2%
営業利益	504	662	-23.9%	1,430	35.3%
				1,530	33.0%
営業利益率	22.0%	30.8%	-8.9pt	27.0%	—
				28.9%	—
経常利益	495	662	-25.2%	1,430	34.7%
				1,530	32.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	-2	428	—	690	-0.4%
				760	-0.4%

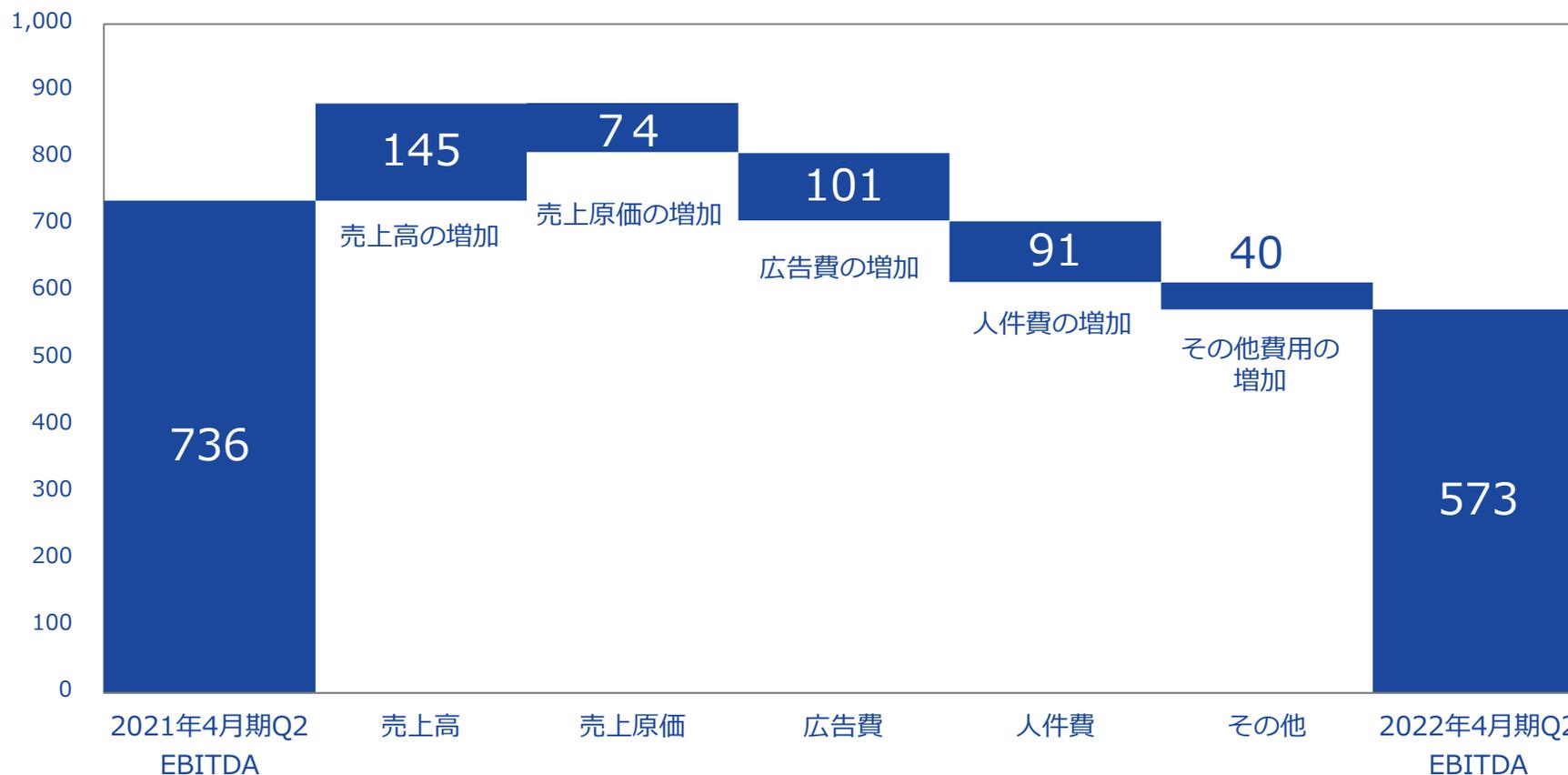
広告宣伝費の先行投資、人員補強により販管費が増加したものの、営業利益率は20%超を維持

（単位：百万円）

	2021年4月期			2022年4月期	
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	1,065	1,096	1,118	1,134	1,161
売上総利益	925	934	946	948	958
販管費	608	637	709	689	713
－広告・販促費	102	132	188	135	154
営業利益	317	296	236	259	245
営業利益率	29.8%	27.1%	21.1%	22.9%	21.1%
経常利益	327	293	260	257	237
親会社株主に帰属する四半期純利益	207	201	170	169	-171

プロモーションコストの増加に伴う広告宣伝費の増加、人員補強に伴う人件費の増加によりEBITDAは573百万円（前期比-22.1%）に

（単位：百万円）



広告宣伝費の先行投資及び人件費の増加により 販管費は前年同四半期比 + 17.3%

(単位：百万円)



一部投資先の業績不振に伴い、投資有価証券評価損（特別損失）325百万円を計上したため、固定資産（投資その他の資産）が減少

（単位：百万円）

	2022年4月期 Q2	2021年4月期	増減	前期末比
流動資産	10,718	9,872	846	108.6%
固定資産	2,275	2,579	-303	88.2%
一有形固定資産	1,450	1,460	-9	99.3%
一無形固定資産	463	463	-0	99.9%
一投資その他の資産	361	655	-293	55.2%
流動負債	6,625	5,859	765	113.1%
固定負債	1,164	1,250	-86	93.1%
純資産	5,205	5,342	-137	97.4%
総資産	12,994	12,452	542	104.4%

営業キャッシュフローの増加は、前期末にGWの影響で買掛金の支払いがイレギュラーで早まり、買掛金が一時的に大きく減少したものがQ2で正常化したことによるもの

(単位：百万円)

	2022年4月期 Q2	2021年4月期 Q2	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,488	660	828
投資活動によるキャッシュ・フロー	-90	-20	-69
財務活動によるキャッシュ・フロー	-813	-1,518	705
現金及び現金同等物の増減額	585	-879	1,464
現金及び現金同等物の期末残高	5,387	5,754	-366

セグメント別概要

		前年同期比
セグメント売上高	1,411 百万円	+ 5.0%
セグメント利益	519 百万円	- 15.8%

	前年同期比	マスク・除菌グッズ 除いた前年同期比
国内流通額	- 6.3%	+ 5.3%
海外流通額	+ 50.5%	+ 50.9%

全体流通額：10,243,381千円

(前年同期比+4.6% マスク・除菌グッズ
除いた前年同期比 +14.9%)

売上面

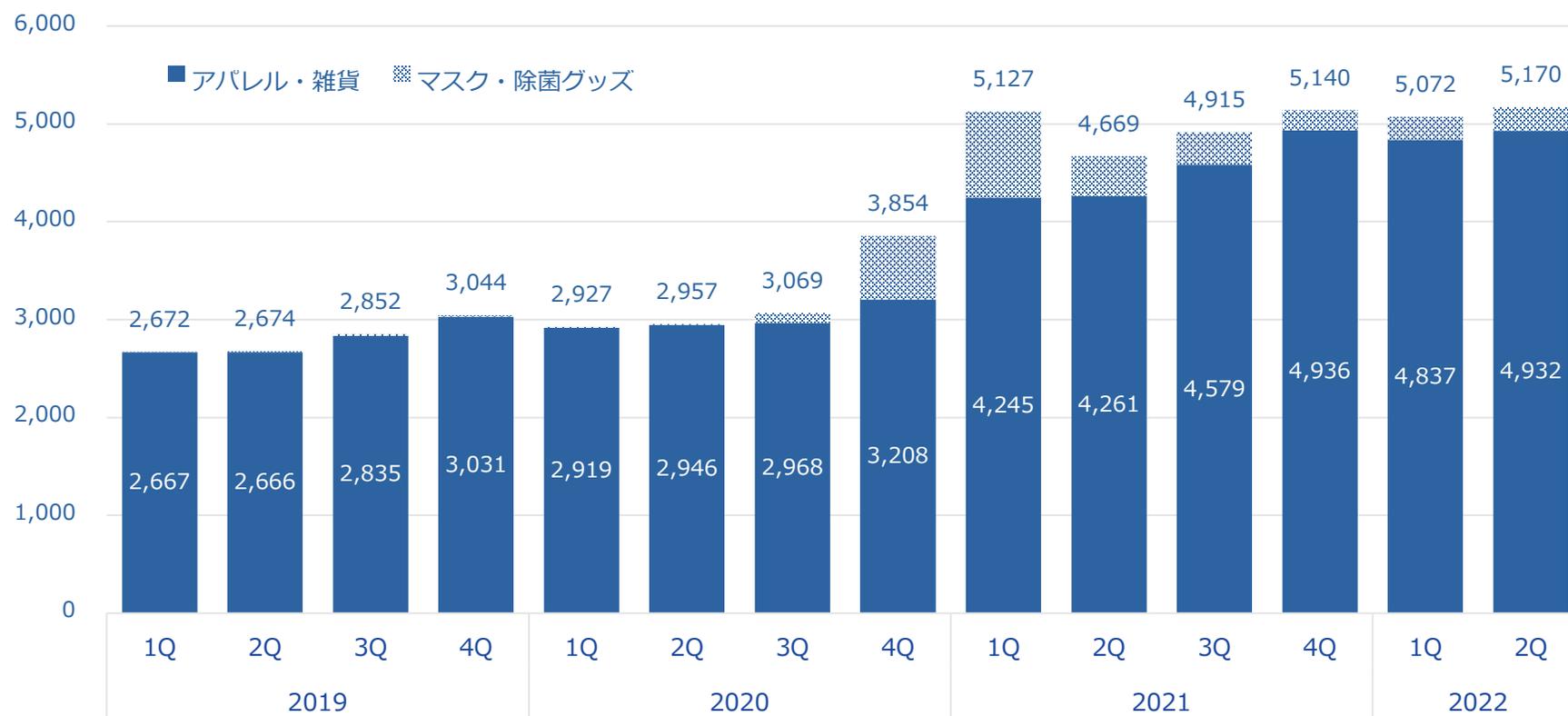
- 海外流通額は前年同期比50.5%増と高い水準の成長率を継続。全体的に成長する中で、広告投資を強化している北米が前年同期比2倍強と順調に成長。徐々に占有率を拡大中。
- マスク・除菌グッズを除いた国内流通額は前年同期比5.3%増、QoQも1.5%増に回復。
- 国内、海外ともに成長した結果、マスク・除菌グッズを含んだ全体流通額は4.6%増、除外した全体流通額は14.9%増と二桁成長。

費用面

- 引き続き積極的なプロモーション展開により広告宣伝費が前年同期比49.3%増。事業拡大に伴う人員増強により人件費が増加（前年同期比17.6%増）した結果、セグメント利益は15.8%減に。

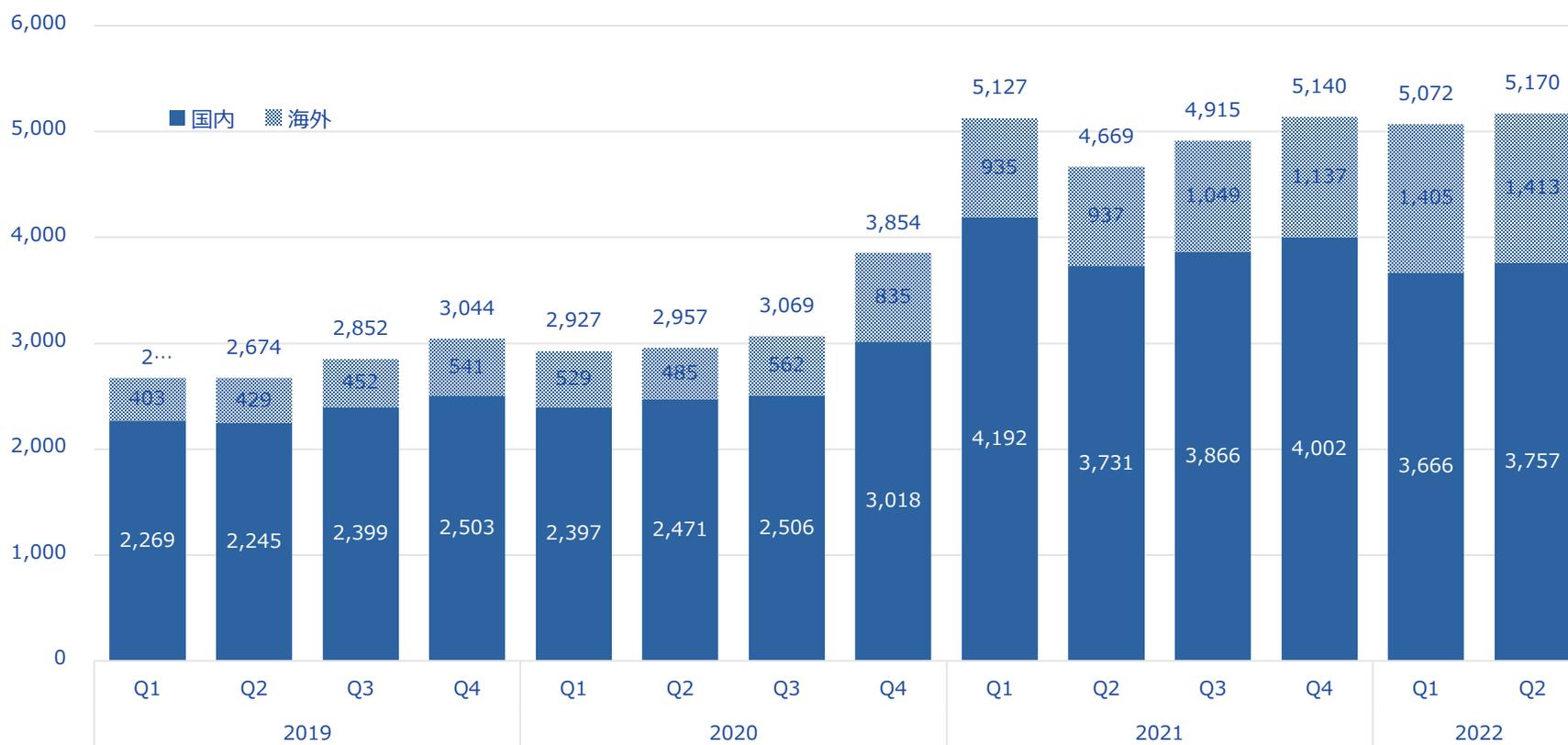
季節変動の影響によりQ1→Q2のQoQの成長率は例年低水準で推移
緩やかな成長となったものの、四半期ベースで過去最高の流通額を達成

(単位：百万円)



海外流通額は高い成長率を継続(YoY + 50.7%)
国内流通額はRe-Openingにより回復傾向となり、
マスク・除菌グッズを除いた通常商品の国内流通額はYoY + 6.5%

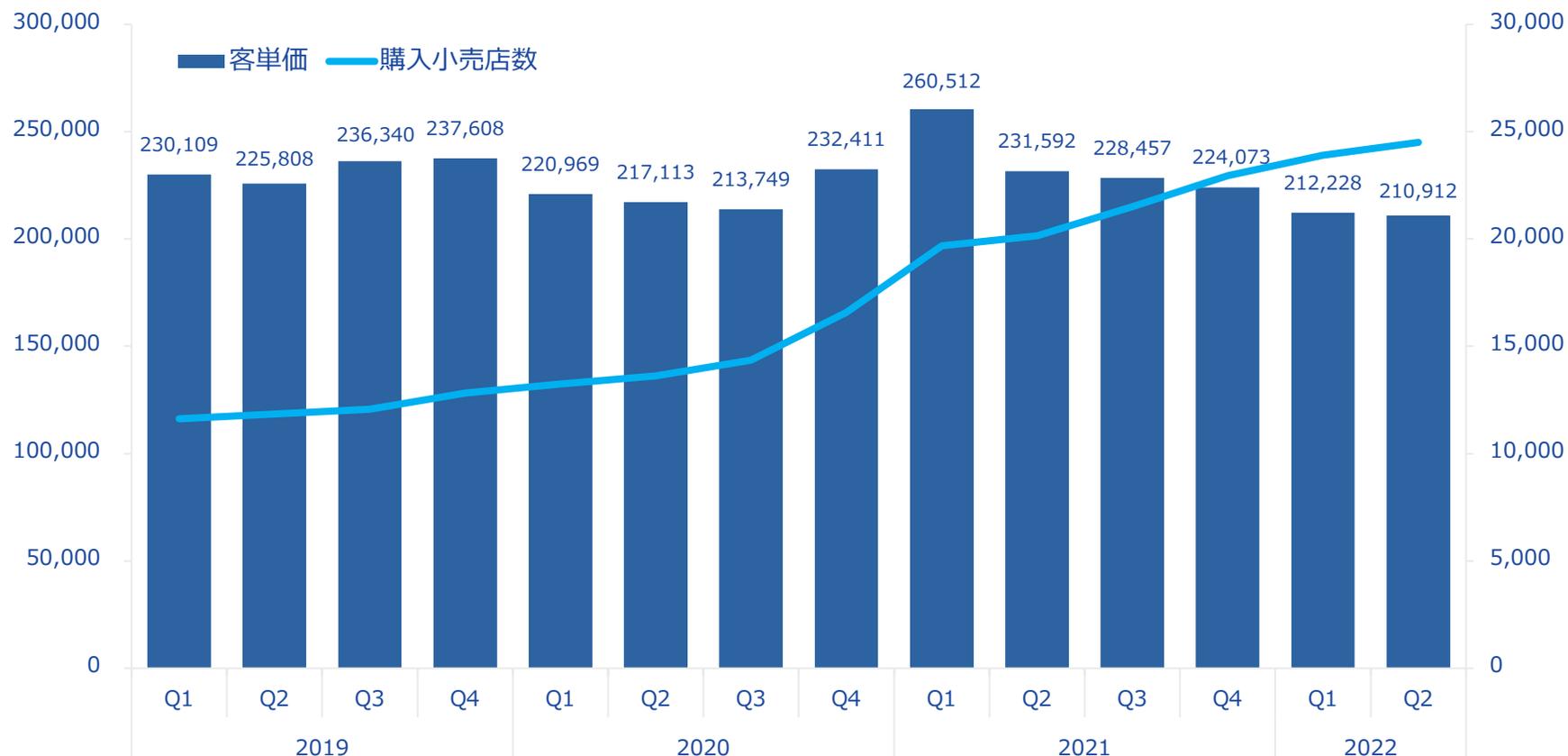
(単位：百万円)



購入小売店数は引き続き順調に増加。客単価は新規購入者数増加の影響により依然として減少傾向にあるが、Re-Opening後にリピート購入者の客単価が回復基調になっていることで抑え目の下げ幅に

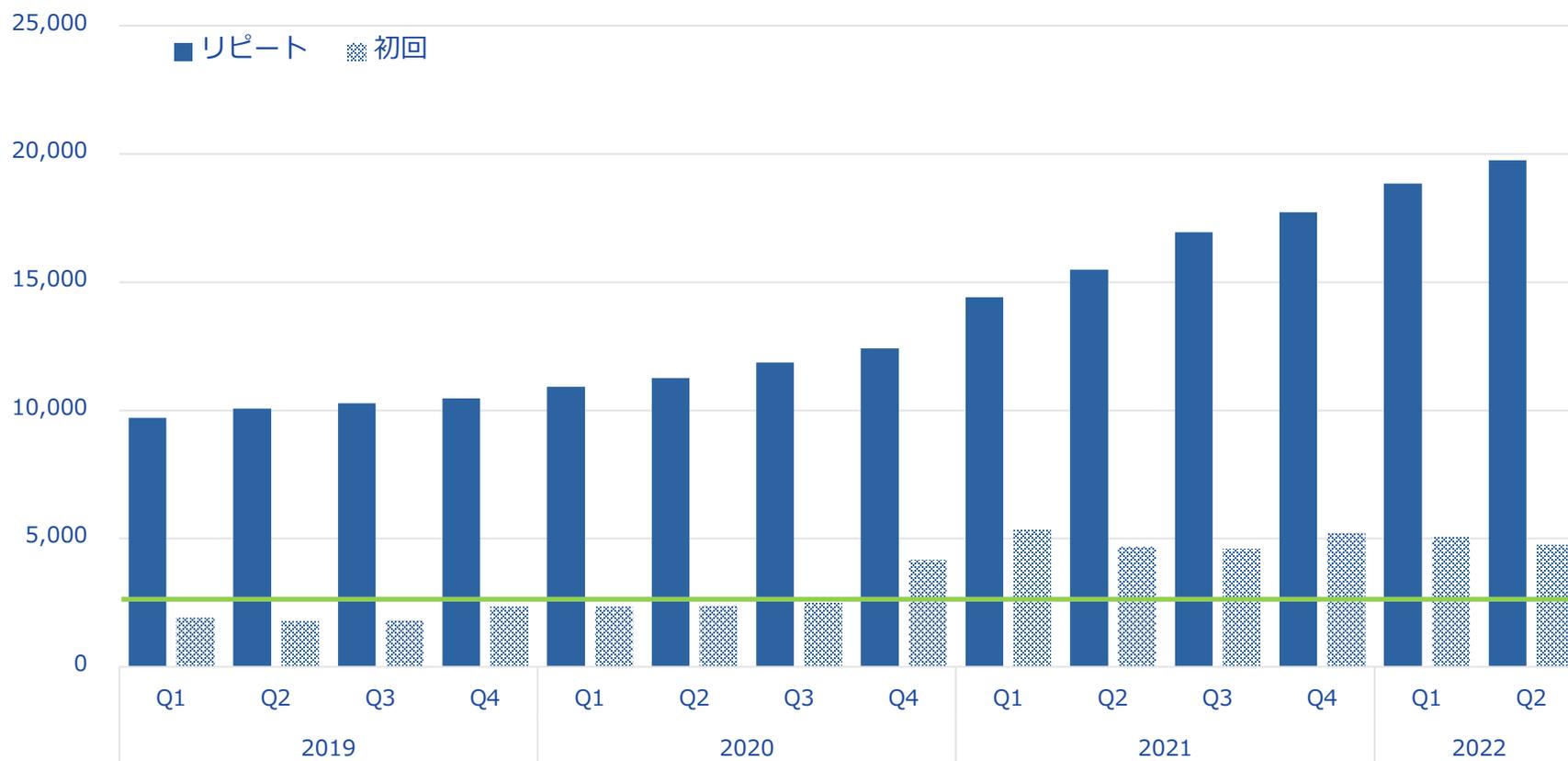
(単位：円)

(単位：店舗)



海外の初回購入者数がQoQで若干減少
 流通額の成長への寄与が大きい国内の初回購入者数はQ1と同水準を維持
 リピート購入者数は順調な積み上がりを継続

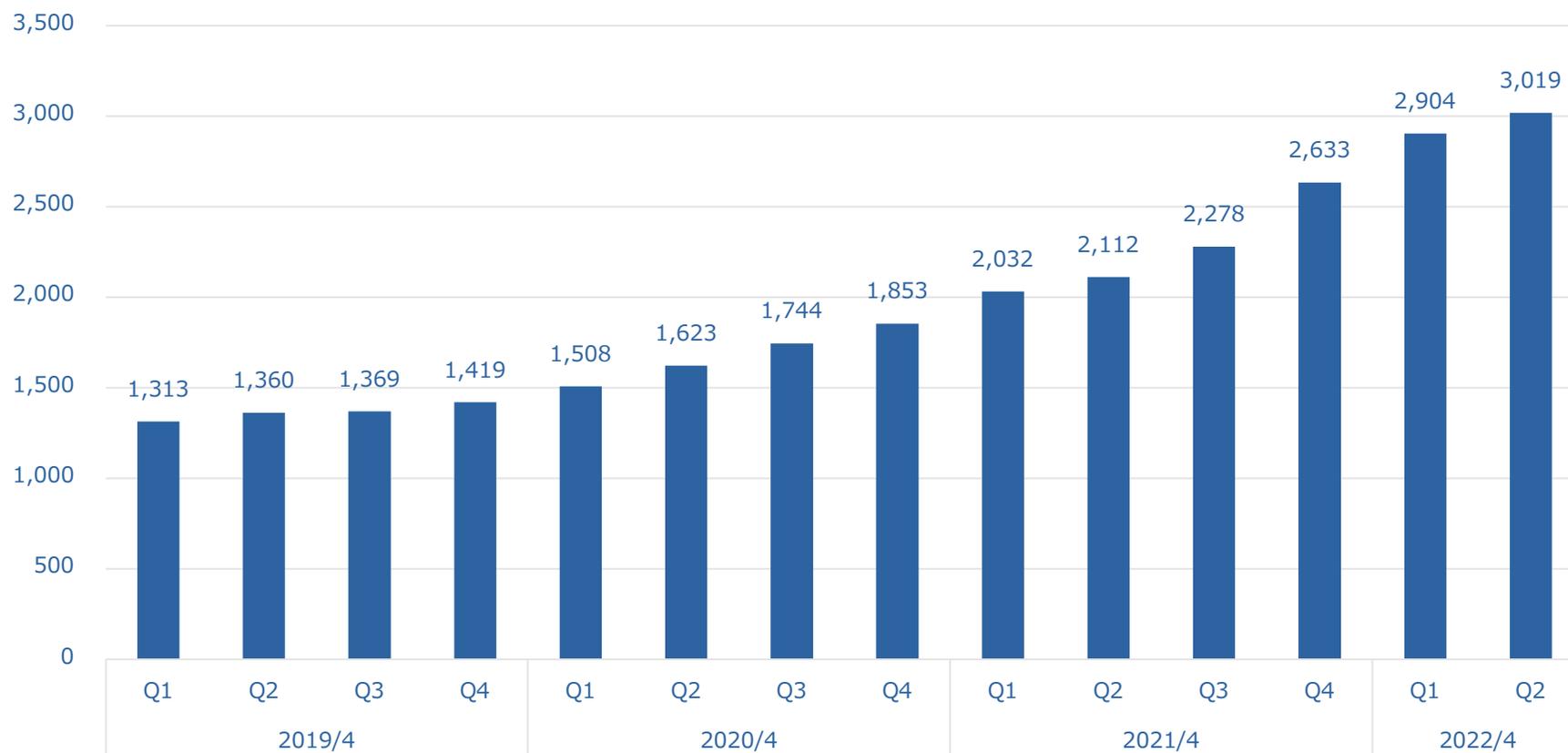
(単位：店舗)



※初回購入者は四半期の間で初めて購入した事業者。初回購入後、同じ四半期の間にリピート購入した場合は初回購入者にカウント。

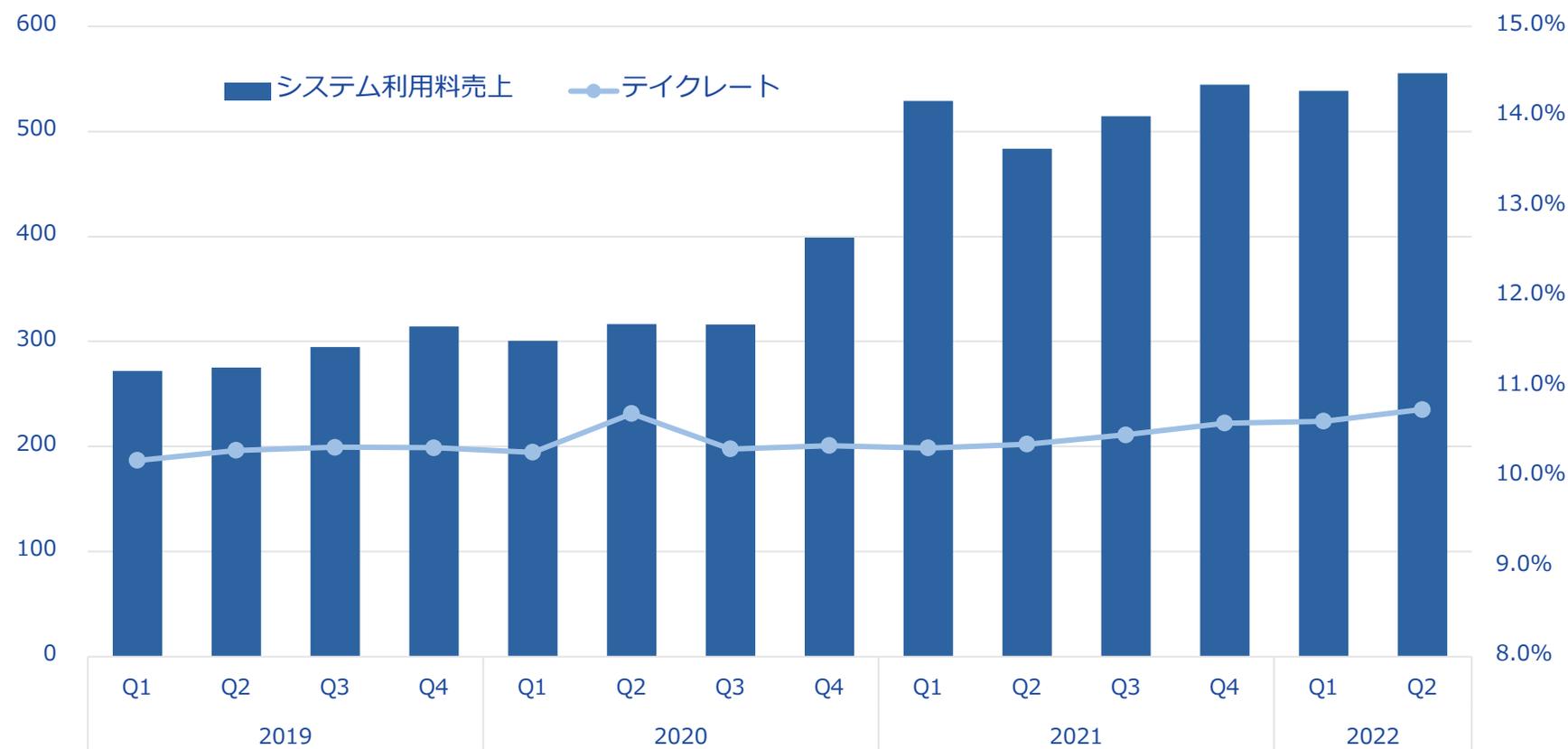
引き続き順調な出展企業の集客を継続。出展企業審査の引き締めにより増加ペースは鈍化したものの流通額の成長に与える影響は見られない

(単位：社)



テイクレートはQoQで0.13ptupと緩やかな上昇を継続

(単位：百万円)



※テイクレート=システム利用料売上高/流通額

料金体系変更による出展企業向け売上高は緩やかな減少を継続
 流通額の増加によりシステム利用料売上高も増加
 全体の売上高はQoQ+2.4%、YoY+8.9%

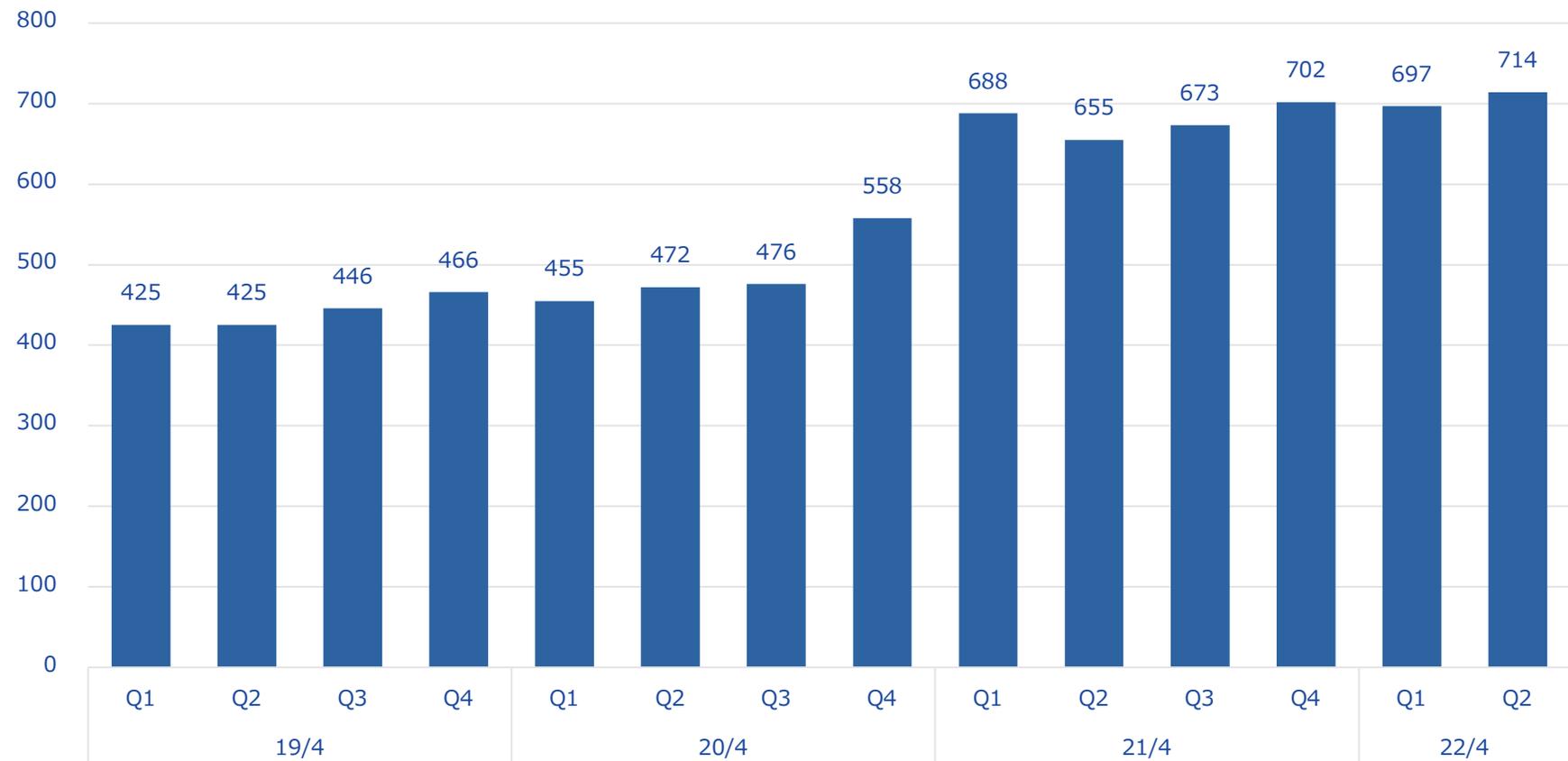
(単位：百万円)



※システム利用料売上＝GMVに対し一定割合を課金した手数料で出展企業から徴収 出展企業向け売上＝出展基本料 会員小売店向け売上＝月会費（国内小売店のみ徴収）

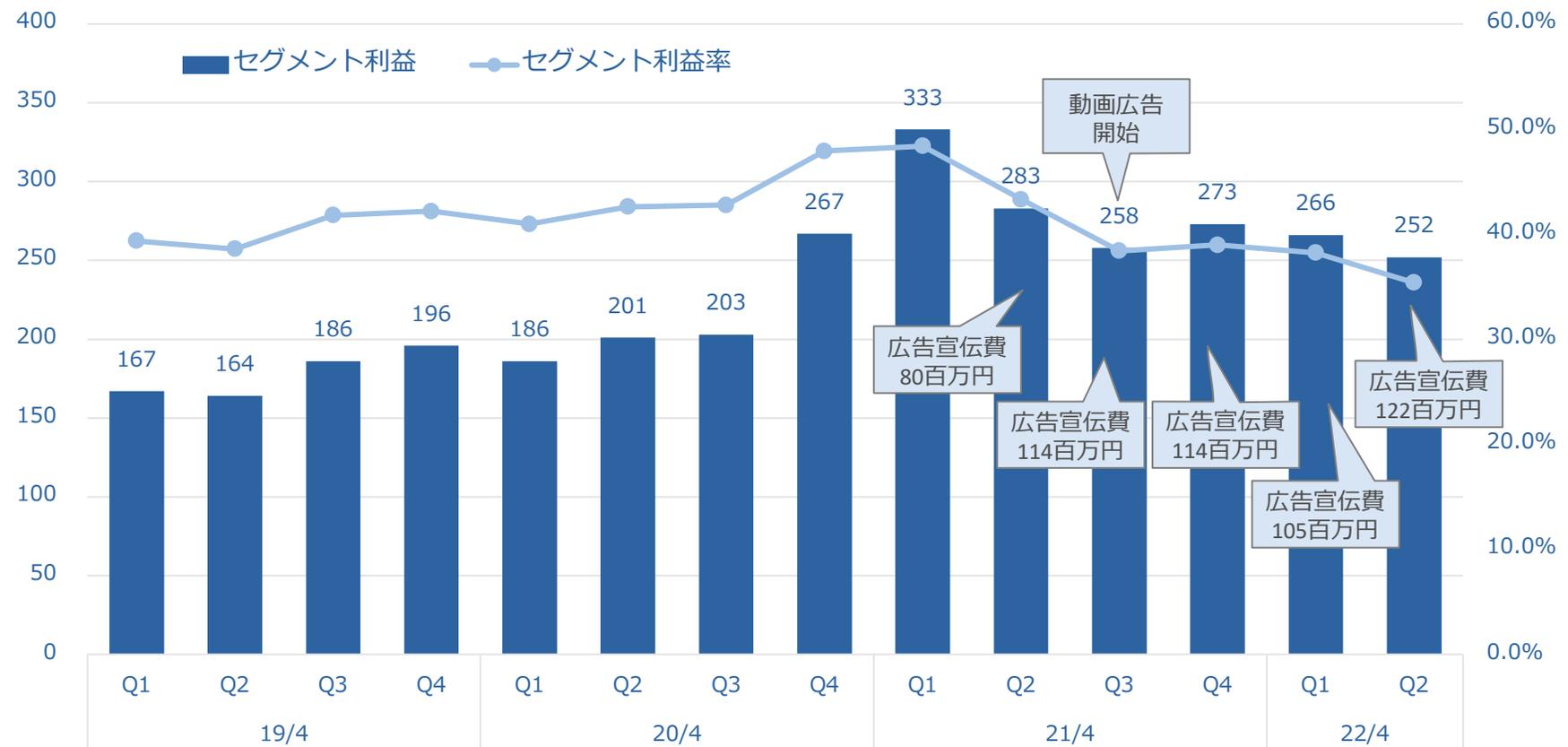
EC全体の売上高は YoY +9.0% QoQ +2.4%

(単位：百万円)



プロモーションコスト、人件費の増加による影響で QoQでセグメント利益-5.2%、利益率-2.8pt

(単位：百万円)



		前年同期比	前期セグメント利益から 追加引当金取り崩しを差し引いた 実質的な前年同期比
セグメント売上高	991 百万円	+ 7.0%	—
セグメント利益	220 百万円	— 18.1%	— 10.5%

売上面			前年同期比
保証	URIHOの稼働件数が順調に増加。 QoQの売上高は+12.9%に		+1.5%
			+56.8%
決済	加盟企業は順調に増加し4,300社 突破。停滞していた外部取扱高は 緊急事態宣言明けより回復傾向が 顕著に	 ※内部売上高を除いた比較	+12.9%
家賃 保証	保証残高は前期末比+2.5%と堅 調に積み上がっており、今後の 売上高の増加を想定	ra((oon RENT	-0.4%

費用面

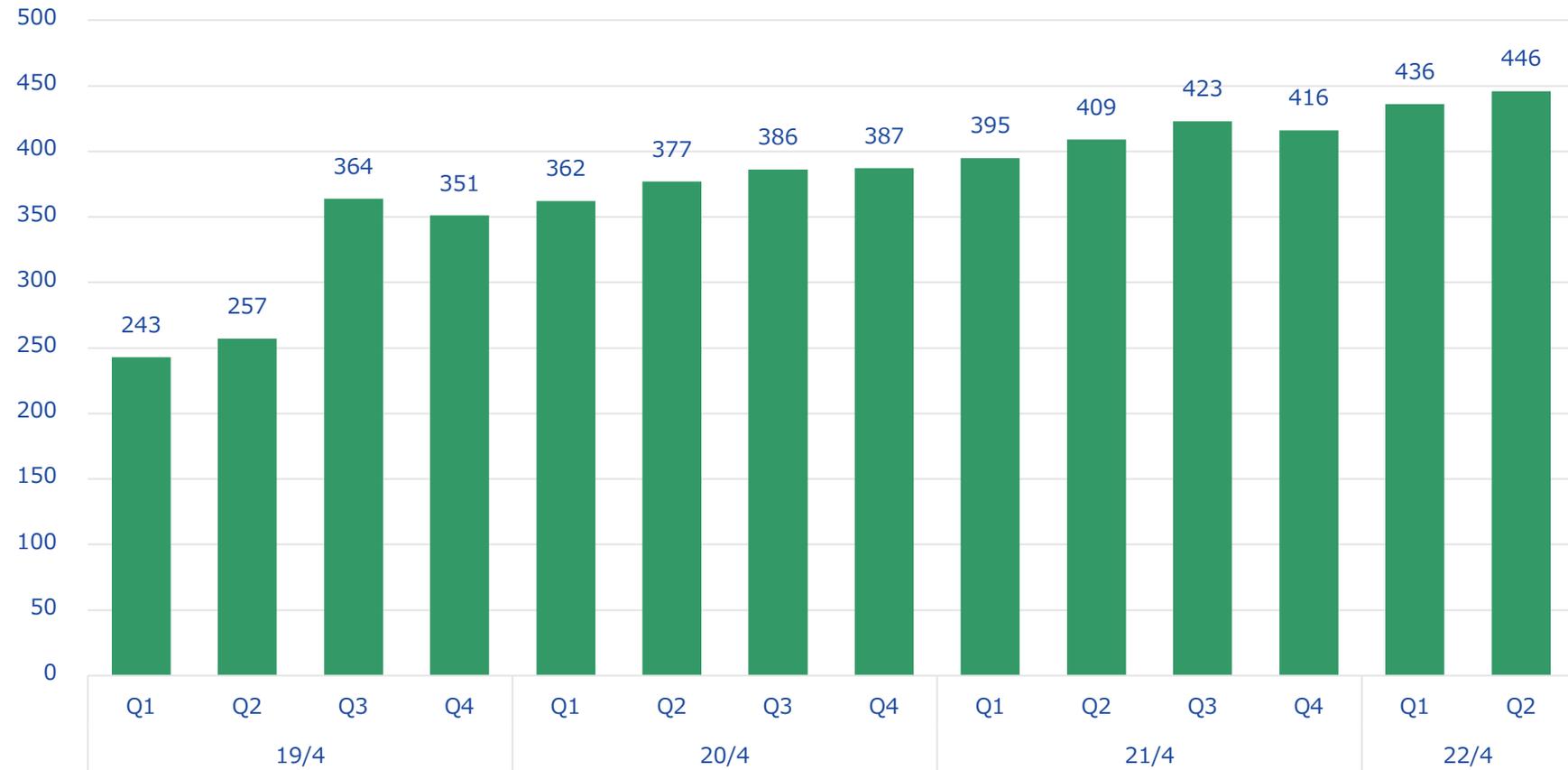
- 保証履行額の発生がQoQで若干増加。ただし、コロナ前よりも低い水準の売上原価率を継続。
- 大規模プロモーションは未実施により、広告宣伝費はYoYで+20百万円にコストが抑制。
- 事業拡大に伴う人員増強により人件費が増加（前年同期比13.8%増）。



セグメント利益はYoY-18.1%。
（前期セグメント利益から追加引当金取り崩しを差し引いた実質的なセグメント利益のYoY-10.5%）

セグメント間の取引を除外した売上高の成長率は QoQ + 2.4%、YoYは + 9.1%

(単位：百万円)



※セグメント間の取引を除外しております。

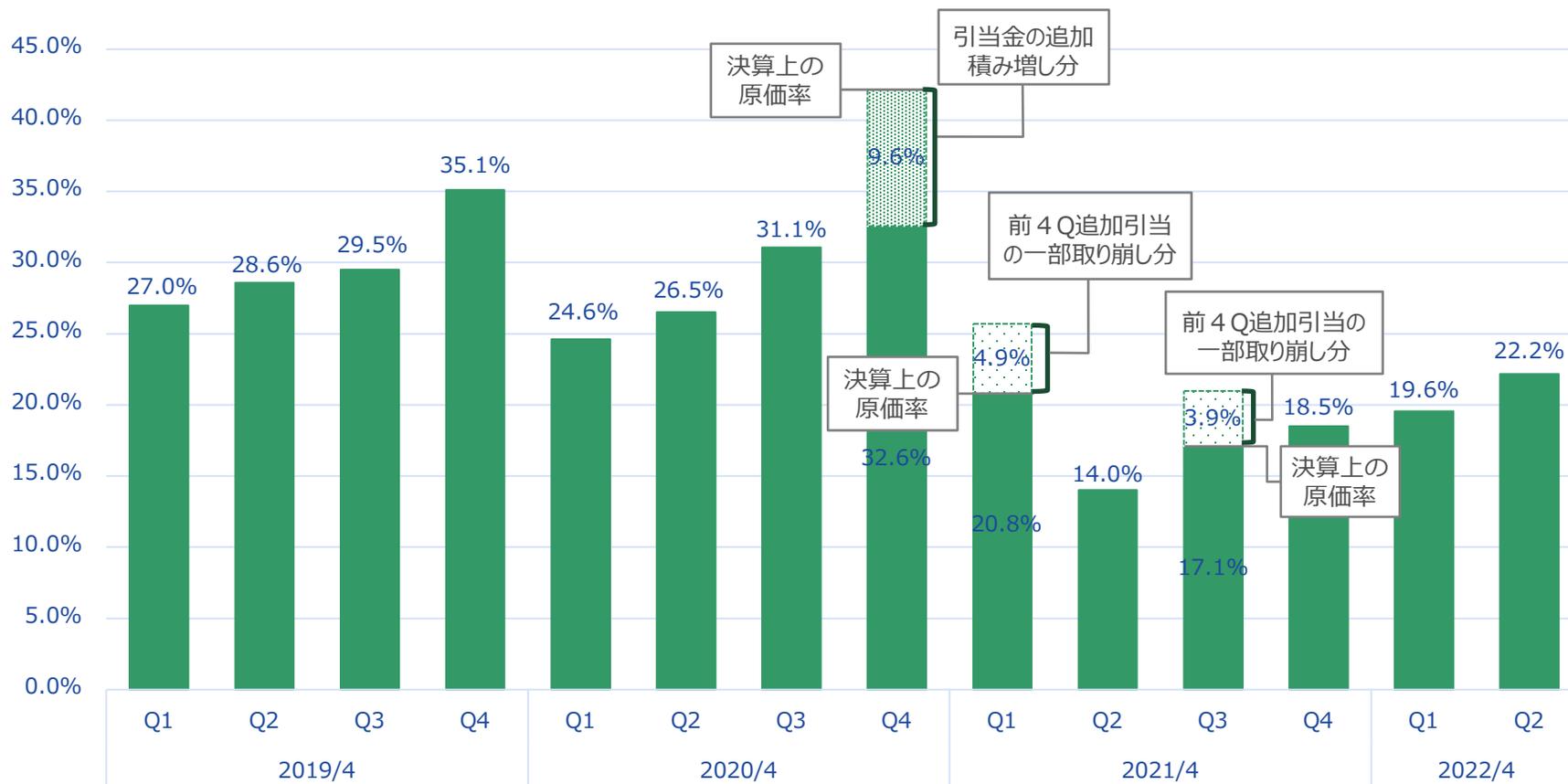
プロモーションコスト、人員補強によりコストが増加 四半期セグメント利益のQoQは-10.9%

(単位：百万円)



※セグメント利益率はセグメント間の取引を除外して算定しております。

QoQでデフォルトが若干増加し売上原価率が上昇したものの、
コロナ前よりも依然として低い水準を継続
現状では、今後デフォルト発生率が益々上昇していくことは想定せず



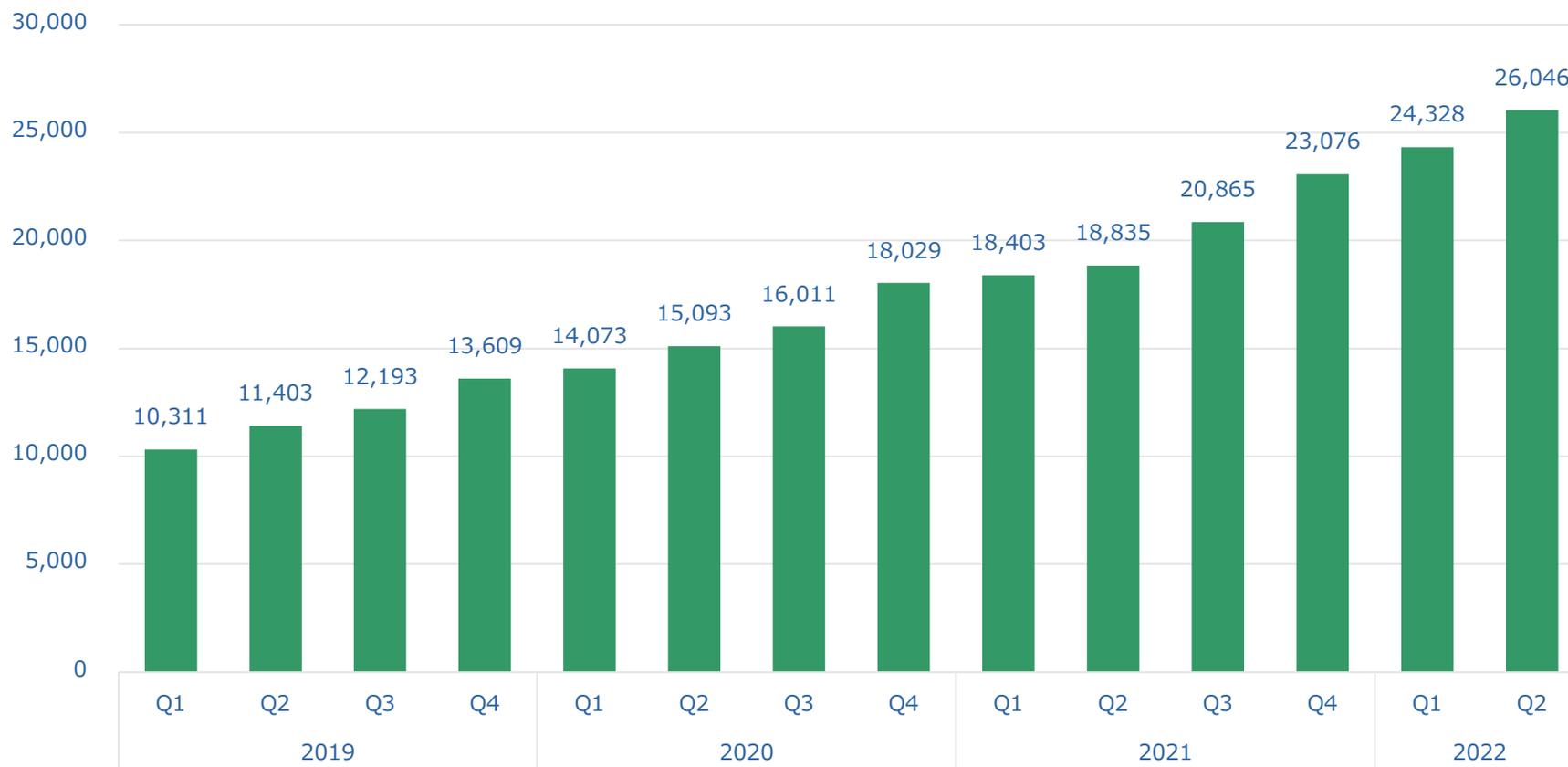
緊急事態宣言の影響を受けて減少していた一部の加盟企業の取扱金額が Re-Openingにより回復。外部取扱高はQoQでは+3.0%、YoYでは+16.1%

(単位：百万円)



URIHOの保証残高は引き続き順調に増加し前期末比+25.9%、
全体の保証残高は前期末比+12.9%（前年同期の前期末比+4.5%）

（単位：百万円）



居住用、事業用ともに保証残高は堅調な推移が継続

(単位：百万円)



※保証残高÷保証期間×平均履行期間により算出した実質保証残高になります。そのため、決算短信及び有価証券報告書の残高と異なります。

2022年4月期 業績予想の修正について

Q2で発生した特別損失の計上を反映し当期純利益の予想値を下方修正 売上高、営業利益、経常利益の予想値の修正はなし

(単位：百万円)	2022/4 通期業績予想 (修正前)	2022/04 通期業績予想 (修正後)	2021/4 通期実績	前期比	進捗率
売上高	5,300	5,300	4,364	+21.4%	43.3%
EBITDA	1,580	1,580	1,339	+18.0%	36.3%
	1,680	1,680		+25.4%	34.2%
営業利益	1,430	1,430	1,196	+19.5%	35.3%
	1,530	1,530		+27.9%	33.0%
営業利益率	27.0%	27.0%	27.4%	—	—
	28.9%	28.9%		—	—
経常利益	1,430	1,430	1,216	+17.5%	34.7%
	1,530	1,530		+25.7%	32.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	940	690	800	-13.9%	-0.4%
	1,000	760		-5.1%	-0.4%

 Q2で一部投資先の業績不振に伴い、投資有価証券評価損（特別損失）325百万円を計上。これを業績予想に織り込み、「親会社に帰属する当期純利益」を下方修正。

 国内経済がRe-Openingしたことで今後想定される本格的な国内経済回復により、EC事業、フィナンシャル事業ともにポジティブな影響を受けることを想定していることから、売上高、営業利益、経常利益の予想値の修正はなし。

 配当予想の修正はなし。

2022年4月期下半期以降の取組みについて

コロナによる事業者のマインド変化及び
政府によるデジタル化推進も追い風に
機会を最大限生かすためにプロモーション強化を継続

EC



フィナンシャル



売掛保証



URIHO

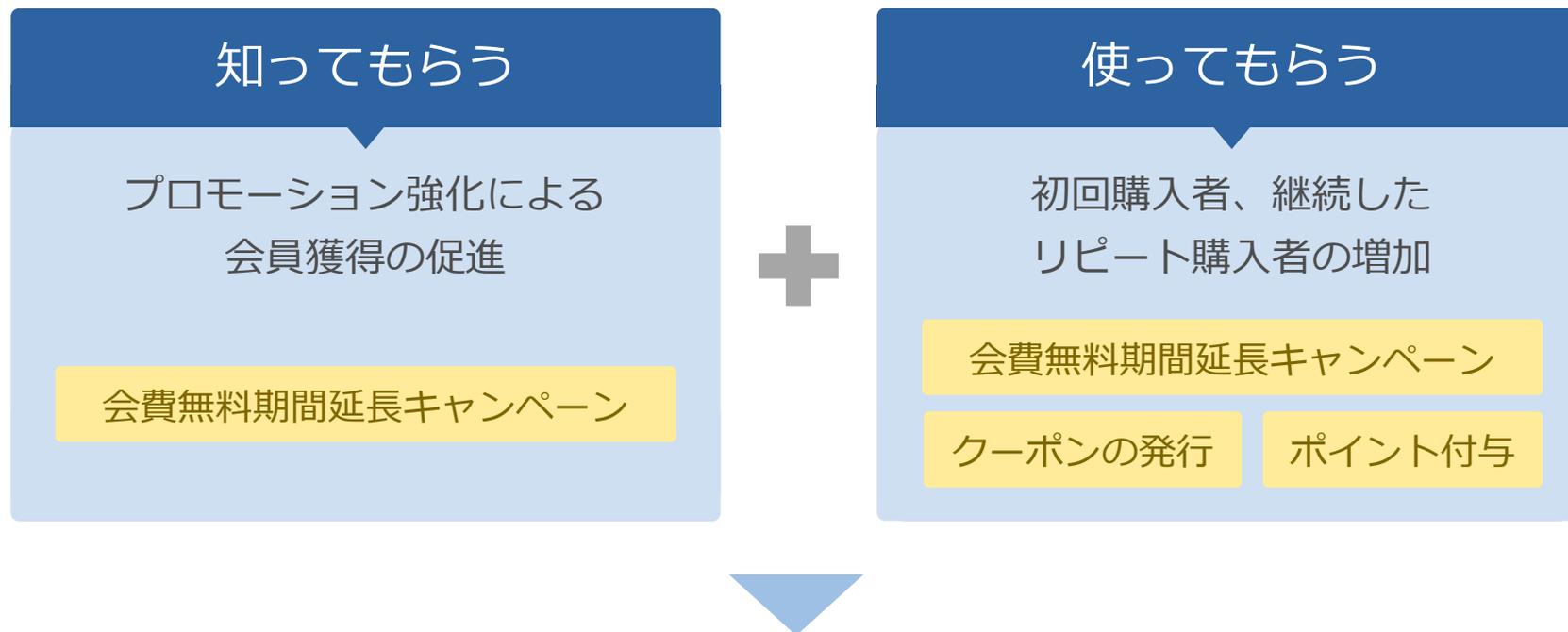


Païd

ra((oon RENT

BtoBのDX化を牽引しながら事業規模を拡大加速

より多くの事業者に知ってもらい、使ってもらいことで
遅れていた仕入のDX化の加速を牽引していきます



デジタル仕入ツールとしての圧倒的なインフラポジションを確立

国内小売店の会費無料期間延長キャンペーンの実施（予定）

現在入会から2か月の
会費無料期間を延長するキャンペーンを実施

長引くコロナ禍で疲弊した
事業者仕入支援

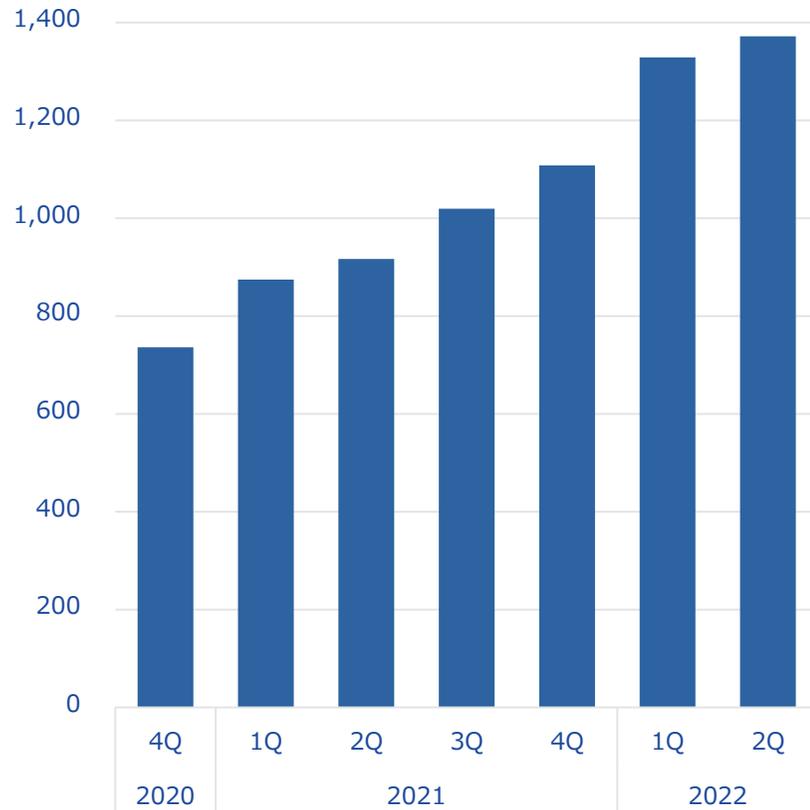
仕入のDX化の促進

入会・継続利用のハードルを一定期間下げること
で、デジタル仕入ツールであるスーパーデリバリーの利便性を
実感してもらおう

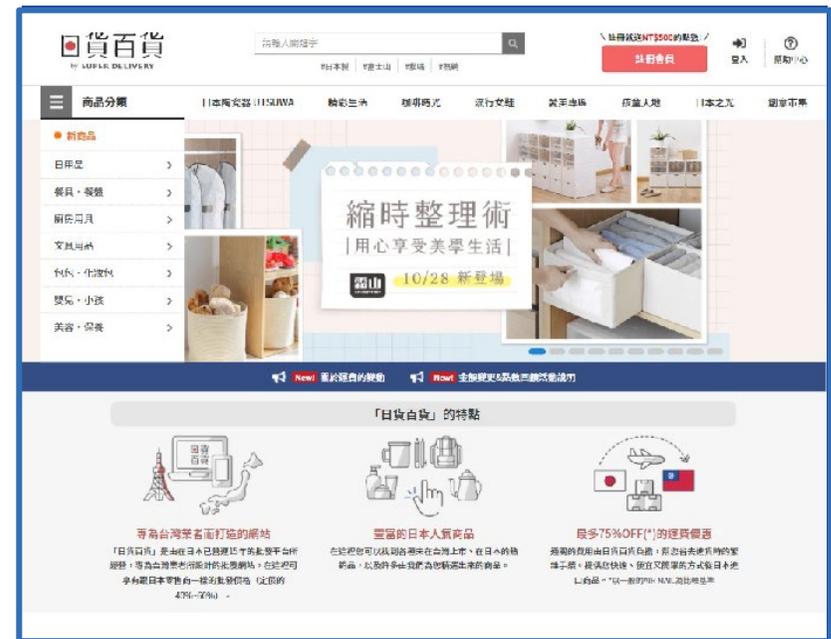
台湾の成功例を検証しながらローカルサイトの対象国拡大を検討中

海外流通額推移

(単位：百万円)

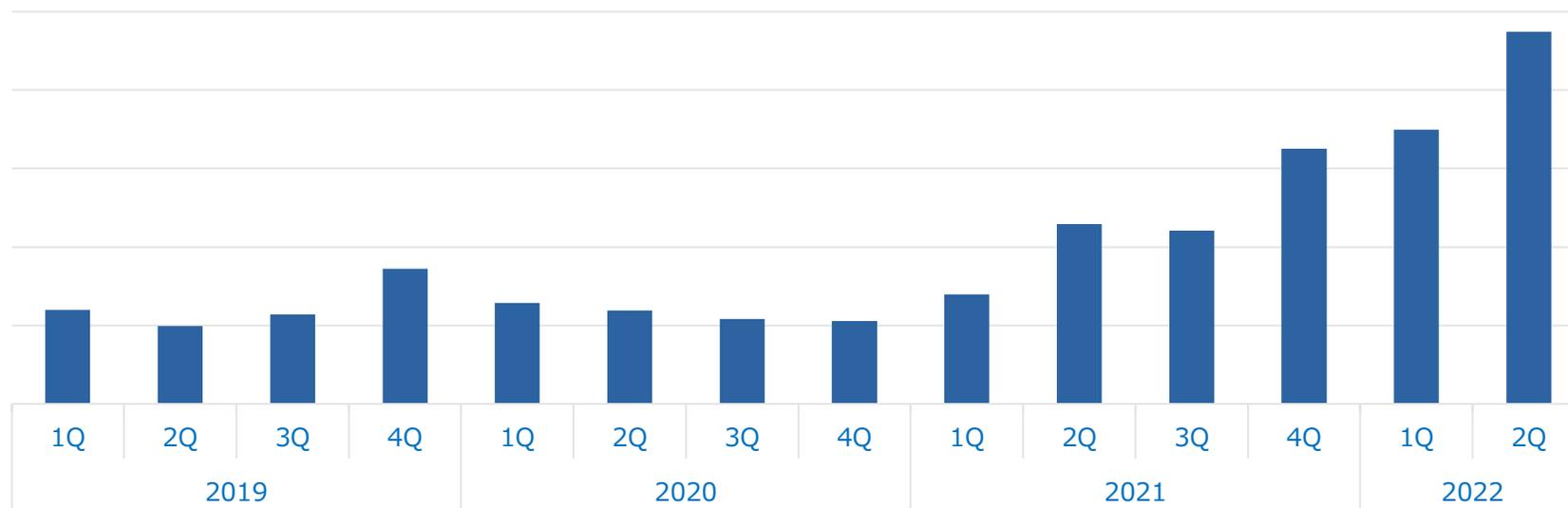


※マスク・除菌グッズを除外した流通額



中華圏に加え、北米の広告投資を強化中

北米流通額推移



前期より海外全体のGMVを上回る成長率を継続
マーケット規模も大きく、今後の成長期待大として注力

売掛保証ブランドを「URIHO」に集約。効果的な集客と幅広いサービス提供により売掛保証サービスの事業規模拡大加速を目指します。



今後の成長率向上のための抜本的なビジネス構造改革を検討中

ビジネスが止まらない企業間決済

支払いたい事業者さまはこちら > ログイン

Paid Paidとは 特長 利用料金 利用の流れ 導入事例 資料請求 (無料)

企業間決済サービス 導入企業数 No.1

請求業務をなくせば
ビジネスはもっと自由になる

Paidは、請求業務の手間と未回収リスクをゼロにする
BtoB/企業間の後払い決済サービスです。

受注情報の登録

品名	数量	単価	総額
株式会社ペイダカンパニー サービス料	1	¥50,000	¥50,000
店舗後払い	100	¥100,000	¥100,000
ショップ後払い (請求未済)	100	¥150,000	¥150,000
エスディ後払い (請求未済)	100	¥300,000	¥300,000

Paidが実現する2つのこと

01 請求業務がなくなる

与信審査・請求書発行・入金管理・督促など、
Paidが請求に関わるすべての業務を代行します。

(参考) 決算補足資料

(単位：千円)

	2017				2018			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
EC	392,285	393,391	409,310	416,992	411,858	422,816	429,159	431,392
フィナンシャル	177,263	182,555	189,081	198,432	200,454	204,346	218,443	227,608
合計	569,548	575,946	598,391	615,424	612,313	627,162	647,603	659,000

	2019				2020			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
EC	425,150	425,472	446,243	466,189	455,214	472,263	476,792	558,665
フィナンシャル	243,873	257,229	364,526	351,713	362,899	377,467	386,461	387,906
合計	669,023	682,702	810,769	817,902	818,113	849,730	863,254	946,571

	2021				2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
EC	688,464	655,525	673,588	702,650	697,548	714,229
フィナンシャル	395,763	409,649	423,019	416,060	436,585	446,940
合計	1,084,227	1,065,175	1,096,607	1,118,710	1,134,133	1,161,169

(単位：千円)

	2017				2018			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
EC	139,203	140,305	154,643	150,387	150,866	159,467	165,583	169,227
フィナンシャル	13,878	13,679	14,979	13,470	26,952	19,235	25,016	5,055
調整	-58,634	-48,480	-51,960	-60,661	-71,758	-72,556	-68,443	-70,957
合計	94,448	105,504	117,662	103,197	106,060	106,146	122,156	103,325

	2019				2020			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
EC	167,308	164,168	186,450	196,600	186,422	201,232	203,865	267,602
フィナンシャル	37,533	41,638	17,839	45,823	73,979	75,589	46,154	-8,196
調整	-71,567	-68,219	-81,257	-87,592	-84,626	-87,353	-88,140	-80,443
合計	133,274	137,587	123,032	154,831	175,775	189,468	161,878	178,963

	2021				2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
EC	333,001	283,910	258,746	273,772	266,643	252,695
フィナンシャル	119,745	149,092	156,609	97,068	116,433	103,780
調整	-107,999	-115,067	-118,415	-134,296	-123,752	-111,402
合計	344,748	317,936	296,940	236,544	259,324	245,073

(単位：千円)

	2017				2018			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
システム利用料売上	236,045	238,416	252,671	260,824	254,911	267,006	275,823	277,465
会員小売店向け売上	61,362	62,442	61,854	61,986	61,538	61,342	61,050	61,002
出展企業向け売上	94,181	91,496	93,793	92,986	94,273	93,141	90,785	91,183
合計	391,589	392,354	408,319	415,797	410,722	421,490	427,659	429,651
流通額	2,373,604	2,364,000	2,504,825	2,592,073	2,540,172	2,607,775	2,704,572	2,731,729

	2019				2020			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
システム利用料売上	272,082	275,301	294,524	314,239	300,684	316,377	316,321	398,846
会員小売店向け売上	61,170	60,712	60,888	61,070	61,814	61,801	62,315	62,285
出展企業向け売上	89,903	87,312	88,610	88,415	90,066	91,213	95,092	94,418
合計	423,155	423,326	444,023	463,724	452,564	469,392	473,730	555,550
流通額	2,672,949	2,674,929	2,852,157	3,044,716	2,927,620	2,957,307	3,069,019	3,854,776

	2021				2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
システム利用料売上	529,040	483,696	514,329	544,552	538,446	555,520
会員小売店向け売上	63,129	66,147	69,678	72,320	75,702	77,266
出展企業向け売上	92,962	102,087	85,787	81,772	79,199	77,072
合計	685,132	651,931	669,794	698,644	693,347	709,859
流通額	5,127,935	4,669,605	4,915,725	5,140,681	5,072,675	5,170,706

	2015				2016			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
購入者数	8,759	8,662	8,796	8,937	8,919	8,763	8,875	9,027
客単価	263,338	275,998	273,161	272,449	254,966	268,478	270,505	283,623

	2017				2018			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
購入者数	9,077	9,129	9,318	9,654	9,829	10,210	10,497	11,046
客単価	261,496	258,955	268,815	268,497	258,436	255,413	257,651	247,304

	2019				2020			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
購入者数	11,616	11,846	12,068	12,814	13,249	13,621	14,358	16,586
客単価	230,109	225,808	236,340	237,608	220,969	217,113	213,749	232,411

	2021				2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
購入者数	19,684	20,163	21,517	22,942	23,902	24,516
客単価	260,512	231,592	228,457	224,073	212,228	210,912

(単位：千円)

	2015				2016			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
内部取引	1,598,398	1,735,527	1,703,691	1,750,567	1,637,797	1,699,168	1,733,022	1,869,146
外部取引	728,416	839,188	980,724	1,157,949	1,355,857	1,539,287	1,681,144	1,888,849
合計	2,326,815	2,574,716	2,684,416	2,908,517	2,993,654	3,238,455	3,414,167	3,757,996

	2017				2018			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
内部取引	1,652,225	1,672,828	1,741,922	1,767,514	1,682,372	1,724,556	1,751,225	1,737,694
外部取引	2,000,291	2,311,575	2,597,637	2,841,259	2,829,913	2,920,373	3,105,237	3,297,511
合計	3,652,516	3,984,403	4,339,560	4,608,774	4,512,285	4,644,930	4,856,462	5,035,205

	2019				2020			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
内部取引	1,637,880	1,624,883	1,701,840	1,757,236	1,670,517	1,737,978	1,713,416	1,802,943
外部取引	3,588,014	3,977,456	4,270,115	4,488,159	4,549,949	4,848,632	4,891,303	4,802,197
合計	5,225,894	5,602,340	5,971,955	6,245,395	6,220,467	6,586,611	6,604,719	6,605,141

	2021				2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
内部取引	2,408,086	2,242,342	2,271,979	2,276,493	2,063,159	2,080,501
外部取引	4,894,563	5,186,738	5,501,080	5,862,713	5,847,946	6,021,341
合計	7,302,650	7,429,081	7,773,059	8,139,206	7,911,105	8,101,843

(単位：千円)

2016				2017			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
5,241,870	5,447,712	5,629,359	6,267,980	5,803,443	5,895,684	5,689,826	6,158,819

2018				2019			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
6,785,008	7,743,693	8,583,315	9,907,803	10,311,384	11,403,717	12,193,958	13,609,462

2020				2021			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
14,073,465	15,093,308	16,011,597	18,029,768	18,403,599	18,835,716	20,865,449	23,076,794

2022	
1Q	2Q
24,328,307	26,046,103

(単位：千円)

2016				2017			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
117,323	170,098	221,702	267,139	340,143	402,415	458,777	594,519

2018				2019			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
737,035	857,787	979,309	1,113,485	1,224,871	1,252,870	5,435,686	5,622,052

2020				2021			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
5,832,274	6,049,021	6,265,811	6,546,084	6,801,684	6,941,143	6,851,240	6,735,393

2022	
1Q	2Q
6,923,983	7,018,401

※保証残高÷保証期間×平均履行期間により算出した実質保証残高になります。そのため、決算短信及び有価証券報告書の残高と異なります。

免責事項

当資料に記載されている意見や予測は、当資料作成時点における当社の判断に基づき作成されております。様々な環境の変化により実際の判断や結果が異なる可能性があります。